

会 議 録

1 会議名

平成26年度第12回吉川区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

・報告事項（公開）

（1）乳幼児健診の合同開催について

（2）第5次上越市行政改革推進計画等について

・協議事項（公開）

（1）自主審議事項について

① 区内の各種団体から意見を聴く会の実施結果と今後の対応について

② 平成26年度地域活動支援事業の事業実績について

③ 平成27年度地域活動支援事業について

3 開催日時

平成27年3月20日（金）午後6時30分から午後8時54分まで

4 開催場所

吉川コミュニティプラザ 3階 大会議室

5 傍聴人の数

2人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：上野康博、薄波和夫、江村聖一、大滝悦子、大滝健彦、片桐利男、
片桐雄二、北井一也、佐藤直彦、杉田幸作、関澤義男、竹内徳法、
常山久高、八木孝一

・市職員：行政改革推進課 山田副課長、今井主任、財政課 今井副課長

・事務局：武藤所長、今井次長、八木市民生活・福祉グループ長、
鷺津総務・地域振興グループ主任、
嶋田柿崎区建設グループ長、大橋柿崎区産業グループ長

8 発言の内容

【今井次長】

只今から、平成26年度第12回吉川区地域協議会を開会いたします。

委員 16 人のうち、事前に、加藤副会長、村松委員からご欠席との連絡がありましたので、本日の出席人員は 14 名です。上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により委員の半数以上の出席がありますので、本会が成立していることをご報告いたします。

また、本日の会議は、上越市審議会等の会議の公開に関する条例第 5 条第 1 項の規定により、公開による開催となります。なお、会議録の確認は会長となりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、最初に杉田会長から挨拶をお願いします。

【杉田会長】

皆さん、たいへんご苦勞様でございます。

すっかり春めいてきましたが、先般、突然雪となり、天気予報では、月、火曜と雪になるようです。間違いなく、春は確実に訪れております。花見は予定より早くできるのではと思います。また、なかなか、地方や中小企業へは波及しないと思いますが、春闘の大手のベースアップでは、高額な回答が出ております。それがいつ地方や中小企業に回ってくるかですが、少しは明るい兆しが見えるかと思います。市の職員の方の異動が発表されました。かなり異動されます。職員も 2 名ほど少なくなるそうです。会議が長時間になるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

【今井次長】

次に、議長の選出であります。上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 1 項の規定により、会長から議長を務めていただきます。よろしくお願いいたします。

【杉田会長】

しばらくの間、議長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

先ずは、関連する報告事項を整理した後、協議事項として、自主審議事項について、区内の各種団体から意見を聴く会の実施結果と今後の対応について、平成 26 年度地域活動支援事業の事業実績について、平成 27 年度地域活動支援事業について、を議題とします。委員の皆様には簡潔な発言にご協力をお願いします。

それでは、次第 3 の報告事項についてです。

最初に、私から会長報告です。

先般、上越市地域協議会検証結果報告会に出席しました。1 点だけ報告しますが、今後、研修等を行う場合、若干予算をみてもらうようです。費用弁償の 1,200 円はこれまでどおりですが、研修や専門部会でもみてもらえるようです。

会長報告は以上です。委員の皆さんから報告事項がありましたらお願いいたします。

(一同なし)

ないようですので、それでは、事務局から報告事項をお願いします。

【八木グループ長】

2件報告させていただきます。

1件目ですが、市民生活・福祉グループからお願いします。報告資料No.1です。乳幼児健診の大潟区との合同開催についてです。吉川区では出生者が少なくなってきております。平成25年は1/3以下の13人となっております。実施している乳幼児健診について、対象者が少なくなっている中で、保護者の方から、同じくらいの子どもに会える機会や、同じくらいの子どもを持つ保護者同士の交流が望まれております。3年ほど皆さんの意見を聞きながら検討をしまいましたが、4月から大潟区と合同開催とすることとなりました。現在、周知をしているところです。具体的な年間の日程などは別紙のとおりです。よろしくをお願いいたします。

【今井次長】

2件目ですが、第5次上越市行政改革推進計画等について説明させていただきます。

本日、木田の担当課より、財政課の今井副課長、行政改革推進課の山田副課長、今井主任が同席しておりますので、説明させていただきます。

—資料に基づき、行政改革推進課 山田副課長、財政課 今井副課長より説明—

【杉田会長】

ありがとうございました。

最初に、八木グループ長から報告のありました、乳幼児健診の合同開催について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いいたします。

【片桐(雄)副会長】

今後も大潟区で乳幼児健診を行う方向で進めていくのですか。

【八木グループ長】

会場を大潟区ということで進めていきます。

【片桐(雄)副会長】

大きいところに集約されがちですが、交互に開催なども検討し、偏った形で、人口の少ないところに負担が大きくなるような形は、考えていただきたい。

【八木グループ長】

大きなところに集約というわけではなく、施設の充実しているところで行うという

ことです。関係する保護者の皆さんから意見を聞きながら、これまで検討し、このような結果となりました。ご理解をいただきたいと思います。

【常山委員】

行財政改革等をまとめてやってきたわけだが、今のような問題も、効率化が根っこにある。一方で、保護者の気持ちを調査された中で、集約をされるとなると、何とも言ってみようもない。片桐副会長の言われるとおりに、今後、皆集約されていくだろう。小学校や保育所も遠からず出てくる。このような集約の形は怖いのだが、行財政改革という面からみれば、しょうがないのかと思う。

【八木グループ長】

業務を集約するのではなく、対象を一緒にさせていただくということです。吉川区にも保健師がおり、これに関わってまいります。大潟区にやってもらうわけではない、ということです。

【武藤所長】

子どもの見守り、成長の状況について、若い人たちは不安を抱えています。親同士のコミュニケーションの中で、自分の子どもはどういう状態なのか。子ども同士で遊んでいるのも少なくなっており、町内を見ていただくと、いるかいなか、いたとしても1人か2人という状況です。3歳児健診や6カ月健診について、その日を逃してしまうと、3カ月で受診しなければならないところ、6カ月や9カ月になってしまうケースがありました。今回集約することによって、例えば3カ月健診で都合の悪い方は4カ月目に健診ができる、というメリットが出てきます。それらを加味し、保護者の皆さんからこのようにしてほしいと、強い要望があったということです。ご理解をいただきたい。

【杉田会長】

この件について、よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

次に、行政改革の関係でご質問等がありましたらお願いします。

【片桐(利)委員】

「上越市第2次財政計画の概要」の4ページ、3歳入・歳出の推移とありますが、（1）歳入の計画（財源別）の一番下に、「平成34年度は、多額の市債の借換えがあるため、市債が大幅に増加しています」とあり、（2）歳出の計画（性質別）にも同じ記載があります。（2）の歳出の計画（性質別）に借換えがあるので、公債費が増える

のはわかるが、(1) 歳入の計画(財源別)に、市債の借換えがあるので、市債が大幅に増加します、とあるのは、どれを見たらわかるのか。

【財政課 今井副課長】

市債の借換えというのは、平成34年度に約73億円を一旦銀行に返し、すぐに借りるわけです。ですから、歳入も歳出も同じ約73億円規模が膨らんでしまいます。実質的には借り換えるだけなので、増えているわけではありませんが、見かけ上、増えてしまいます、ということの説明をしています。

【片桐(利)委員】

歳入の中で、黒い色で市債とありますが、これのことですか。

【財政課 今井副課長】

そうです。

【片桐(利)委員】

市債残高のグラフが3ページにあります。市債残高に平成34年の欄がありますが、これに借り換えのことは反映されていますか。

【財政課 今井副課長】

これは市債残高ですので、借換えをしても残高は変わりません。一瞬減りますが、すぐに73億円を借りるので、トータルは変わらず、また返していくと減っていきます。

【片桐(利)委員】

50億円を借換えするときに、40億円だけ借りるということを考えているのですか。

【財政課 今井副課長】

全額借換えです。20年間かけて返済していく予定です。銀行の起債では最長10年しか借りられません。11年以降の部分について、平成34年に全部あとの10年間分をまとめておいて、その年に借換えをして10年をかけて返済していくことになります。

【片桐(利)委員】

だから、平成34年までには起債残高がだんだん下がっていくということですか。

【財政課 今井副課長】

そうです。

【片桐(利)委員】

ありがとうございました。

【杉田会長】

ほかにございますか。

【北井委員】

再配置計画の中に、「休止」とありますが、これは評価基準としては「廃止」の部分に含まれるものですか。

【行政改革推進課 山田副課長】

廃止の中に含まれます。補助金を使って建てた施設については、廃止の仕方によっては、補助金を返還しなければならない場合があります。その整理がついておりませんので、廃止ではなく休止としておりますが、ニュアンス的には同じような意味合いです。

【杉田会長】

ほかにございませんか。

私からお願いします。再配置計画の対象施設の一覧表の中に、横文字で、ダウンサイジング、とか、ダウンサイジングプランとありますが、具体的に日本語でご説明ください。

【行政改革推進課 山田副課長】

たいへん申し訳ございません。カタカナ語はできるだけ避けるよう言われており、ここに出てきておりますが、規模の縮小です。キャンプ場ですと、テントサイトについて、利用者数の規模に応じて縮小する、ということです。サイズをダウン、縮めるということです。

【杉田会長】

ほかにございませんか。

【片桐(雄)副会長】

5 ページのところで、評価区分で「廃止」「継続」「完了」という話があり、直ちに廃止が71件という説明がありました。この部分、直ちに廃止となる対象施設について、資料として示してもらえるのか。以前頂いた資料もありますが、どこを見たらわかるのか教えてほしい。

【行政改革推進課 山田副課長】

本日お持ちいただいた、「事務事業の総点検の結果公表」という資料です。最初に概要、趣旨が載っています。具体的なリストは5ページをご覧ください。事務事業の総点検 評価結果一覧（①直ちに廃止する事業・・・47事業）のところですか。しきりがなくて恐縮です。9ページをご覧ください。（②30年度末までに廃止する事業・・・24事業）となっております。以下、11ページには（③一部廃止する事業・・・49事業）、

16 ページには (④見直しする事業・・・441 事業)、54 ページには (⑤拡充する事業・・・10 事業) ということで掲載しています。現状維持、完了といった区分については、掲載しておりません。

【杉田会長】

ほかにございませんか。

【片桐(雄)副会長】

先般、土地開発公社の借入れについて質問しました。借り換えをして、残高はどれくらいか。どれくらい有利になったのか。金額を示してほしい、という質問をしたが、今日、資料をお持ちでしたらお願いします。

【財政課 今井副課長】

今日は資料を持ってきませんでした。後日、お渡しいたします。

【杉田会長】

ほかにございますか。よろしいですか。

私からお願いします。総点検の結果の表がありますが、5 ページに「安全安心まちづくり推進パトロール」とあります。巡回しているのはわかるのですが、職員が公務外出時に併せてパトロールを実施する、とありますが、併せて実施することはできるのですか。公務外出ですから目的があって出かけるわけであって、傍らにパトロールをする、民間の論法ならやるでしょうが、言い方は悪いですが、ついでにやる、というようなイメージです。ご説明をお願いできますか。

【行政改革推進課 山田副課長】

担当は防災危機管理課です。これまでは専門の職員がパトロールで外出していました。1 人では難しいです。運転しながらパトロールは難しいと思います。複数人で同乗ならば可能かと思います。移動中のパトロールです。どういったところを重点的に巡回するかについては承知しておりませんが、そういったことが可能かと思います。

【武藤所長】

実は、指摘されたことは、議会の委員会でもありました。そのときに話のあったのは、それで取り締まりをすとか、というわけではありません。吉川区総合事務所にも軽の青パトがあります。我々は青パトに乗って尾神などに仕事に行きます。悪い人から見れば、パトロール車が回っている、悪いことはできないな、と安全安心の地域づくりができるだろうと。パトロール、巡回だけが目的ではなく、通常業務をすることによって、地域の皆さんの目というのが、犯罪等の抑止になる、という考え方です。

【杉田会長】

テープを流しながら行くのですか。

【武藤所長】

交通安全運動のときはテープを流しますが、普段は回転灯を回しながら走ります。あるいは、皆さんから協力いただいて、110番通報、というステッカーを貼っている車がありますが、それらも、啓蒙、注意喚起の取り組みです。

【杉田会長】

ほかにございませんか。

【片桐(雄)副会長】

説明いただいたことについて、委員が全てを把握して質問することは難しいと思います。施設の減免基準の見直しについては、これから協議をするそうですし、情報をいただきながら、決定前に、我々の意見も反映できるようにしていただき、柔軟な形でやっていただきたい。

【杉田会長】

ほかにございませんか。この件についてはこれで終了いたします。木田庁舎から来ていただいた皆様、ありがとうございました。

—行政改革推進課 山田副課長、今井主任、財政課 今井副課長 退席—

【杉田会長】

それでは、次に次第の4 協議事項に入ります。

(1) 自主審議事項の ①区内の各種団体から意見を聴く会の実施結果と今後の対応について、協議いたします。前回の協議会の際に、資料整理について正副会長に一任されましたことから、先般、10日に正副会長による協議を行った結果に基づき、資料を準備しました。

まずは、事務局から説明を受けた後に協議を行います。

—資料に基づき、今井次長より説明—

【杉田会長】

今日、初めてこの資料をご覧になると思います。3役でまとめたものが資料1-2です。分類は3役で行いました。これは違うというご意見がありましたら出してください。

3役で話した中で、資料1-2のうち、1から8、9から15、16から22と3分類をしています。全員で1つ1つ検討することは難しいです。各部会の会長さんがいらっしゃ

やいますので、3つのブロックで検討していただけないか、というのが3役の考えです。もし、ご意見がありましたらお願いします。そうやって進めていかないと、全員ではやっていけません。いかがでしょうか。

【片桐(利)委員】

3つの部会で各検討されては、とのことですが、その先に、各団体と意見交換をするといった考えをお持ちですか。

【杉田会長】

まずやっていただきたいのが、早急に結論が出るもの、方向性が出るものと、長期間かかるものと、順位付けをしてもらう必要があります。その順位付けを全体で協議し進めていきたいと思います。最終的に方向性は論議しなければなりません、片桐委員の言われることは、その後の話です。まずは順位付けだと思います。

【片桐(雄)副会長】

補足ですが、3つの部会の中で、内容的にすぐに取り組んで方向性や結論が出せる、1年の任期で終わるものについて、見極めを各部会をお願いしたい。その中で、優先順位を付けてもらい、全体的な議論で揉んでいきたい。方向性は出せるものは出していきたいので、そういう形で考えています。

【杉田会長】

分類区分については、資料2-1の下段にあるとおりです。

【上野委員】

資料が2とおありあり、1-1は当日の発言の記録と考えていいですね。1-2は3役で検討し分類したのもですね。私の感想は、あまりにも量が多く、すぐにうんぬんとはできないので、時間をいただいて、次に方向性を出したほうがいいと思います。

【杉田会長】

それはごもっともですが、3つに分けて、3つの部会で分担してやっていただきたい。その意向に賛成していただきたい。それが今日の話です。

【上野委員】

それでいいと思います。3つに区分されているものを全員でやるといっても、時間的、内容的に無理だと思います。どの部会に割り振るかは検討の余地があるが、割り振ってやらなければ、とても前へ進まない。

【杉田会長】

具体的には、各部会の会長さんから決めていただけませんか。

【片桐(雄)副会長】

部会との関連性がある、ない、という位置づけではなく、単純に上から順番に決めていただければと思います。地域振興、農業、福祉と3つの部会があります。それぞれ1つずつ選んでいただきたいと思います。そこで揉んでもらって、全体的に協議をしていくことになります。

【杉田会長】

部会の会長さんが全員いらっしゃいますので、ご希望がありましたら・・・。

【八木委員】

会長が割り振ってほしい。

【杉田会長】

わかりました。1から8は地域振興部会、9から15は福祉部会、16から22は農業部会をお願いします。よろしいでしょうか。

(「はい」の声多数)

ありがとうございました。次回の地域協議会までに1回は部会で会議を開いていただきたいと思います。

【常山委員】

最終的には全体協議が必要だと思います。地域協議会の委員が、今ある制度について、お互いに理解していないで議論をしてしまうことになる。全体会議をお願いしたい。部会で整理していくと、ある制度の拡充がいいのか。そこに当てはめていくのか。

【杉田会長】

それでいいと思います。

【片桐(利)委員】

どういう形で結論にもっていくかも、皆さんの議論となります。我々に決定権はありません。難しいところもありますが、行政側に意見書を出すとか、内容によって、皆さんで協議をしていただき、最終的に全体で判断します。

【杉田会長】

ここまでしかリードができず恐縮ですが、あまりぐずぐずしていると、意見を出した方から、「どうなったのか」という話になるとうまくないです。動き始めたということにしていきたいと思います。分類だけは各部会をお願いします。支援事業の関

係も出てきます。その前までをお願いします。

今日の会議終了後、各部会で集まる日程をご相談いただきたいと思います。

ご質問がありましたらお願いします。

(特段なし)

よろしいでしょうか。大変申し訳ないですが、よろしくをお願いします。

この件については以上にしたいと思います。

次に、自主審議事項の ②平成 26 年度地域活動支援事業の事業実績について、協議いたします。まずは、事務局から説明をお願いします。

－資料に基づき、鷺津主任より説明－

【杉田会長】

ご質問等がありましたらお願いします。

【片桐(利)委員】

平成 26 年度の地域活動支援事業の実績一覧表ですが、事業費に対して補助金額が決まりますが、当初申請のあったときの総事業費に対し、この事業費は仕上りの事業費ということですか。だから円単位なのですか。

【鷺津主任】

実績報告をいただいた実績額です。

【片桐(利)委員】

事業費が膨らんだものもあれば、縮んだものもあるということですか。

【鷺津主任】

そのとおりです。

【杉田会長】

ほかにございますか。なければこの件については以上といたします。

次に(2)自主審議事項の ③平成 27 年度地域活動支援事業について、協議いたします。主に、今後のスケジュール等について協議いたします。まずは、事務局から説明を受けた後に協議を行います。

－資料に基づき、鷺津主任より説明－

【杉田会長】

質問等はないと思いますので決めていきたいと思います。基本的に昨年の実績に沿って進めてまいりたいと思います。ご異議ございますか。

(「異議なし」) の声あり)

【杉田会長】

それでは、第1回地域協議会ですが、昨年はいつごろやっていますか。

【鷺津主任】

昨年は4月24日頃に開催しています。

【杉田会長】

4月24日が第2回となっていますが、その頃に第1回でもいいのではないかと。

【今井次長】

4月24日以前の第1回については、ここで地域活動支援事業とうたってしまったのがまずかったです。前段協議をいただきました、意見を聴く会の自主審議事項をやっていたかかないと、時間的にタイトになるのではないかとご提案させていただきました。

【杉田会長】

おっしゃる通りです。恐縮ですが、21日の締め切り前に開催したいと思います。金曜日であれば4月17日となります。24日にまとめて開催することもできます。

(日程について協議したのち)

【杉田会長】

次回は、4月17日(金)17:30からとします。勉強会は5月9日(土)13:30からとします。第3回地域協議会は5月15日(金)18:30からとします。

採点票についてはよろしいですか。

(「はい」の声多数)

【杉田会長】

4月21日に提案を締め切って、委員に資料が配られるのはいつになりますか。

【鷺津主任】

4月21日に締め切り後、ただちに資料を郵送させていただきます。

【杉田会長】

ないようですので、この件についてはこれで終わります。

次に、次第の5総合事務所からの諸連絡について、を議題とします。事務局から説明をお願いします。

【今井次長】

総合事務所から諸連絡をさせていただきます。5件お願いいたします。

—資料に基づき、今井次長より説明—

① 3/14・15 北陸新幹線開業に伴う帰省ツアー

- ② 3/29、4/5、年度末・年度初めの日曜日の窓口業務開設
- ③ 4/ 4 上越市成人式
- ④ 4/12 新潟県議会議員選挙 投票日
- ⑤ 平成 27 年 4 月 1 日付 人事異動内示【諸連絡資料 No 2】

諸連絡事項は以上です。

【杉田会長】

引き続き、所長、次長からご挨拶をお願いいたします。

ー武藤所長より退任の挨拶、今井次長より転出の挨拶ー

【杉田会長】

たいへんお世話になり、ありがとうございました。(武藤所長は)引き続き、市の仕事をされるということで、ぜひ私たちの地域協議会のために、ご指導、ご支援をお願いいたします。ありがとうございました。

5つの諸連絡事項について、ご質問はございませんか。

(一同なし)

【杉田会長】

(集落づくり推進員の)秋山さんが退職されますが、この制度自体がなくなるのですか。後任の方は。

【武藤所長】

いいえ。ただ4月1日からというわけにはまいりません。

【杉田会長】

何かご意見などはございませんか。

(一同なし)

以上で第12回地域協議会を終わらせていただきます。ご協力ありがとうございました。

9 問合せ先

吉川区総合事務所 総務・地域振興グループ

Tel: 0 2 5 - 5 4 8 - 2 3 1 1 (内線 2 1 4)

E-mail: yoshikawa-ku@city. joetsu. lg. jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。